



## 第2回実力テストまで、およそ1か月

第2回実力テストまでおよそ1か月の時間があります。前回の実力テストと同様に、入試を想定したものです。定期テストのように範囲はなく、今まで学習したこと全てが範囲です。

これまでも実力テストがとても重要だと伝えてきました。実力テストは受験校を決めるとき重要な判断資料の一つとなります。12月の進路会議では、3年生の先生方だけでなく校長先生をはじめ他学年の先生方も一緒に、一人ひとりの希望進学先について話をします。入試当日点の目安として、実力テストの結果を卒業生のデータと照らし合わせて検討します。

「今さらやっても間に合わないし、変わらない・・・」などと思わないでください。「まだ時間はある」と考えてしっかりと受験勉強をしましょう。範囲が広いですが、苦手範囲に特化して問題集をする、基礎用語や公式を再確認するなど、できることは沢山あります。少しでも前回より得点アップにつながるように、最後までベストを尽くしましょう。

また、実力テストは1日に5教科実施します。午後の授業になると睡魔に襲われている人はいませんか？しっかりと試験時間中に脳が活性化するように、夜更かしをしないように早寝早起きしましょう。夜遅くまでだらだら勉強するのは効率が悪いです。時間を区切って集中して取り組みましょう。体調管理にも気を付けましょう。

## 大阪府と日程が異なる受験について

専門学校や通信制の高等学校(大阪府を含む)や、他府県の高等学校は、多くの生徒が受験する大阪府の高等学校の入試日程と異なる場合が多いです。他府県の高等学校や専門学校や通信制の高等学校の受験を検討されている場合は、必ず担任まで保護者の方が電話でご連絡ください。学校からの書類作成等には時間を要します。突然のお申し出の場合、ご家庭の方で直接、窓口に出願していただくことになる場合もあります。出願期間等をご確認の上、早めにご連絡をお願いします。